

プロフィール



アラワス / グラフィックレコーダー

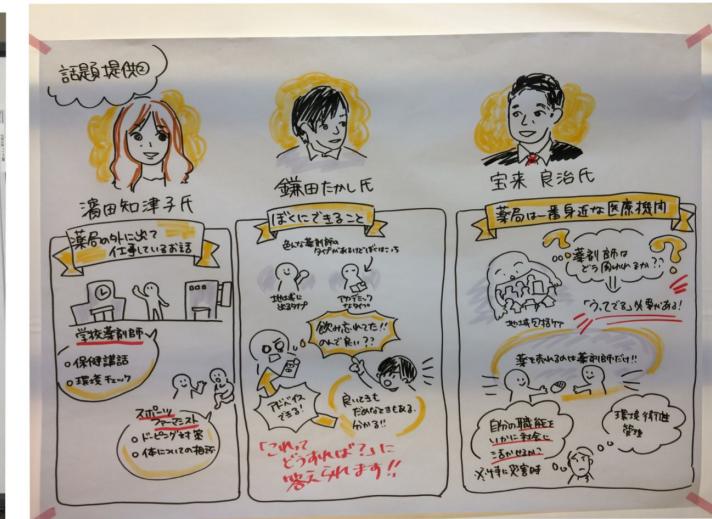
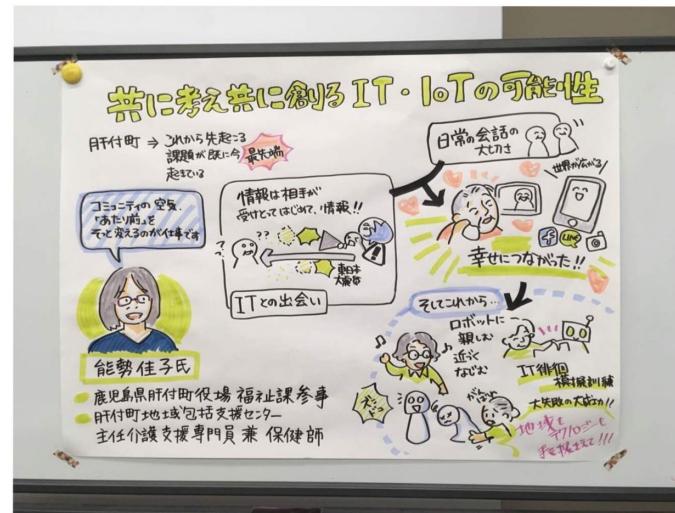
関 美穂子

Mihoko Seki

1990年生まれ。鹿児島大学で文化人類学を専攻。旅行代理店を経て2013年に地域おこし協力隊へ。鹿児島県薩摩川内市の下甑島に移住し、3年間ツアーライドの観光商品の企画担当したのち下甑島に定住。2017年1月にグラフィックレコーダーとして起業。「グラフィックによる俯瞰と整理で課題解決のサポートを」をモットーに、離島と市街地の二拠点生活を送りながら鹿児島県内外でイベントや会議等でのグラフィックレコードの制作を行う。



制作実績



- ・鹿児島県薬剤師会「薬剤師みらい会議」
- ・薩摩川内市公認ガイド研修
- ・76回日本公衆衛生学会総会市民公開シンポジム「これからのロボットと人々の共生」
- ・アイランダー2017
- ・Civic Tech Forum2017
- ・熊谷千葉市長と語る7つの小さな物語
- ・アイデアソンで「日本らしいパークレット」を考えよう！
- ・これからの鍼灸師をアラワスワークショップ
- ・立ちすくむ国家ワークショップ - Code for Japan -
- ・住宅関連メーカー商品開発ワークショップ
- ・美山の今とこれから～振り返りと共有～
- ・ラクガキのススメ～絵から発想力を鍛える、情報設計/構造トレーニング～
- ・これからの子ども・子育て支援を考える代表者会議～わが街における子育て支援の課題とは～など

グラフィックレコーディングとは

議論や対話の内容を描き手が整理して、その場でグラフィックに落とし込み記録、共有する手法。

グラフィックでの記録の特徴

- ・抽象的、感覚的なものが記録できる。
- ・全体の内容を一目で俯瞰し、把握できる
- ・色や線、表情や構図などグラフィックならではの表現で重要性や関係性を表現できる。

効果

- ・参加者が深い共通認識を持つことでそこから生まれる対話や発想が活性化することを促す。
- ・写真や文章と異なる、グラフィックでの記録をその場で共有できる。

※ご希望の内容や制作目的、現場環境等のヒアリング内容に応じて、具体的にどのようなグラフィックを制作するかご相談させていただきます。

